

科目名	装具実習Ⅳ			授業の種類	講義/実習	講師名	
授業回数	38回	時間数	75時間 (3単位)	配当学年・時期	義肢装具士科2年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕 上肢装具の製作および適合に必要な基礎と臨床について学ぶ。上肢の疾患に関する知識を習得し、それに対する装具療法について学ぶ。							
〔授業全体の内容の概要〕 各疾患に対して、装具療法のアプローチ方法について学ぶ。							
〔講師の実務経験〕							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕 上肢装具の製作に必要な採型・採寸の基本的理論と方法を適確に理解できる。 適合の理論と実際について理解できる。 上肢の病態の生体力学的根拠に基づく製作理論を展開・製作できる。							
回数	講義内容						
1	講義①	上肢装具概論・手関節背屈装具・熱傷					
2	講義②	対立装具・把持装具					
3	講義③	手の外傷・手の関節の障害と装具					
4	講義④	腱の障害・上肢の神経障害					
5	講義⑤	肘関節・肩関節疾患					
6	実習 1	手関節背屈装具 採型DEMO					
7	実習 2	手関節背屈装具 採型					
8	実習 3	陽性モデル修正DEMO					
9	実習 4	陽性モデル修正					
10	実習 5	モールドDEMO					
11	実習 6	モールド					
12	実習 7	トリミングDEMO					
13	実習 8	トリミング					
14	実習 9	仕上げDEMO					
15	実習 1 0	仕上げ					
16	実習 1 1	ダイナミック採寸DEMO					
17	実習 1 2	ダイナミック採寸					
18	実習 1 3	設計・パーツ製作DEMO					
19	実習 1 4	設計・パーツ製作					
20	実習 1 5	設計・パーツ製作					
21	実習 1 6	各パーツ曲げ加工					
22	実習 1 7	各パーツ曲げ加工					
23	実習 1 8	各パーツ曲げ加工					
24	実習 1 9	各パーツ曲げ加工					
25	実習 2 0	各パーツ曲げ加工					
26	実習 2 1	組み立て・仕上げDEMO					
27	実習 2 2	組み立て・仕上げ					

科目名	装具実習Ⅳ			授業の種類	講義/実習	講師名	
授業回数	38回	時間数	75時間 (3単位)	配当学年・時期	義肢装具士科2年	必修・選択	必修
回数	講義内容						
28	実習23 組み立て・手関節背屈装具評価						
29	実習24 仕上げ・手関節背屈装具評価						
30	実習25 仕上げ・手関節背屈装具評価						
31	実習26 短対立採型						
32	実習27 短対立採型						
33	実習28 モールド						
34	実習29 仕上げ						
35	実習30 CM関節装具採型DEMO						
36	実習31 CM関節装具採型						
37	実習32 モールド・ダイナミック評価						
38	実習33 実技試験						

【 準備学習・時間外学習 】

【実習】 事前学習：教科書による予習。 復習：ノート・課題レポート作製。

【座学】 事前学習：テキスト＋配布資料による予習。 復習：プリントの復習。

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
装具学 第4版	加倉井周一編	医歯薬出版

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

実習課題＋小テスト・レポート課題＋終講試験により認定する。

*ただし実技試験、終講試験それぞれの点数が60%を満たさない場合は再試とする。